

者実者敏
正任勝
責集川
行集他
古編石
編集
3名

SEOS便り

帝京大学 板橋キャンパス

埼京線の十条駅で降り、どこか懐かしい感じの商店街を通り抜けしばらく歩くと、帝京大学板橋キャンパスに到着します。板橋キャンパスの常駐施設警備隊として井手口隊長を筆頭に総勢37名の隊員が業務に励んでおります。昨年の立ち上げより一年が経ち、現在の様子などを井手口隊長に伺いました。

この現場について

帝京大学板橋キャンパスは敷地内に、大学、病院、グループ本部の3つの施設が存在する現場で、我々は3施設すべての施設警備を請負っています。多くの委託業者が運営に関わっていますが、警備業務だけが3つの施設すべてを任されています。それぞれの顧客（学生・患者・来賓等）にふさわしい対応をする必要があり、場面によって対応を切り替えています。特に難しいのは患者さんへの対応です。不特定多数の方が来訪されるといっては商業施設に来られるお客様と同じなのですが、決定的に違うことは、『好んで病院に来ている人はいない』ということ。人の命に関わる場面での業務もあるため、言葉遣いには特に気を遣います（例えば、面会受付

業務では「お疲れ様」は禁句、など）。

業務立ち上げ後1年経過したが？

『人に恵まれた』の一言に尽きます。昨年4月の立ち上げ時は先が見えず、どうなることかと心配が絶えませんでした。そんななか前警備会社から引き継いだ隊員達が頑張ってくれたため、立ち上げ後3か月くらいで、「これでやっていける」という感触は掴めたと思います。今年の6月からは地下駐車場の警備業務も始まりましたが、こちらも同様に経験者の尽力のおかげで今のところ大きな問題も出ておりません。この一年間で隊員の入替わりも若干あり、隊全体も若返りつつあります。この現場における業務知識の伝承はしっかりやっていきたいと思っています。

隊の雰囲気は？

非常に良いです。この施設の性質上、ただニコニコと対応していれば良いという現場ではありませぬので、業務を離れてここ（警備本部）に戻ってきたら、笑いの絶えない現場にしたいと思っています。また新卒で入社した米元さんもお預かりしていますが、すっかり隊に馴染んでいるようです。素直な性格で、隊員たちのマスコットの存在になっっています。

仕事をするうえでやりがい？

契約先は期待して我々を使ってくれている。その期待に応えることが出来た時に実感します。警備の仕事は何事もなくて当たり前。何事もないことが評価されることは少ないです。我々がいるからこそ何事もなかったんだよ、というアピールはしていますが、そんななかで改めて、「警備さんがいてくれてよかった、ありがとう」と言っていたら、ありがたう」という気持ちになります。

非常に大きく特殊な現場ですが、安定して業務が行なえているのは井手口隊長をはじめ隊員の皆さんが真摯に働き、隊としても良い雰囲気を保っているからだなと実感できました。また若い世代も入ってきて、今後の活躍に期待できそうです。これから暑くなりますが、体調に気を付けて頑張ってください。



帝京大学板橋キャンパス隊
中央が井手口隊長

お知らせ

去る5月29日に開かれた株主総会において、全日本ガードシステムの本事業本部長が取締役に就任されることになりました。

寺本取締役事業本部長より



5月29日の株主総会におきまして取締役に就任されました。これは私自身の力

というより古谷専務、石川常務、白濱取締役の多大なるご支援をはじめ、従業員の皆様方のご協力、ご支援があったからだと思います。改めて御礼申し上げます。

AGSの取締役ということですが、白濱取締役と共にAGS・GMC関係なくビルサービスとして更に発展させていけるよう頑張らせてまいりますので、今後とも皆様の御協力の程よろしくお願い申し上げます。



大森センタービル

JR大森駅東口から真つ直ぐ大通りに向かって歩くと、左側に見えてくる8階建てのビルが大森センタービルです。大森センタービルにはテナントとして18社の企業が入っており毎日数百人の人が出入りしています。こちらはジーエムシーの施設部で社員1名派遣しており、ここで設備管理をされている関根さんに今回はお話を伺ってきました。

一日の業務の流れは？

毎朝、法定点検の残留塩素測定を行っていきま。その後、屋上から巡回をしながら各階の照明の球切れがないか点検をしています。他には設備機器の点検ファイルがあるのですが、それに基づいて色々な機器を毎日交代でチェックしています。また、専門業者の方が来た時の対応などを行っています。

大変なことはありませんか？

初めの頃は分からないことがあって大変な時もありましたが、経験を積んで分かることが多くなり、大変だと思ふ事も少なくなってきました。自分には対応できないことが起こった時は専門の業者を呼んで対応して頂いています。一人現場ですので少し大変な時もありますが、テナントさんへの対応が重ならない様に調整しています。また年間を通して対応することが決まっているので、一年サイクルでやるべきことをしっかり行っています。

緊急時はどのような対応をしていますか？

緊急時には対応マニュアルに沿って行動し、

必ずオーナーさんに報告をしています。例えば夜中に地震が起きた時など、朝一番の電車に乗り、屋上から点検をしていきます。一番注意しなければならぬのはエレベーターの閉じ込め事故で、お客様に関わることであるので気を付けています。

普段の業務で気を配っていることはありますか？

お客様に礼節を尽くして越えてはならない線を越えずに親しくしていけば、クレームにもならず、業務が円滑に行えるので普段から気を配っています。また、何かあった時には迅速に報告・連絡・相談を行うようにしているので、そこで信頼を頂いているのではないのでしょうか。安全第一で次を予測して、スピーディーに対応するということを心掛けています。

年間を通して様々な業務を行っている関根さんですが、もともと電気関係のお仕事をされていたようで、「電気関係の点検業務などが楽しくこの仕事は自分にあっていると思います。」とおっしゃっていました。休日はハイキングをして体力づくりに励んでいる関根さんの今後の活躍を期待しています。



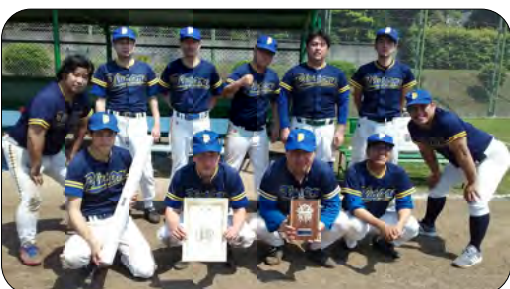
親切にインタビューに応じ
ていただきました
設備管理 関根さん

社友会野球部活動報告

先月号に引き続き、東京実業健保組合主催の野球大会の続報です。選手全員の気迫あふれるプレーで、見事第3位になりました！

- 三回戦 対 リシュモンジャパン(株) (15-1)
- 四回戦 対 (株)セブンユニフォーム (9-2)
- 準決勝 対 (株)東陽テクニカ (0-9)

出場した選手の皆さん、おめでとうございます！



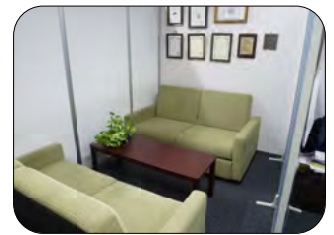
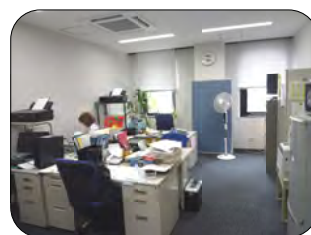
移 千 葉 の 営 業 所 知 所 せ

千葉営業所が平成29年5月より以下のとおり移転致しましたのでお知らせします。

新住所

〒260-0013

千葉県千葉市中央区中央4-15-1 (読売千葉ビル)



新営業所内の様子

コンパクトながら応接室も備えられ、営業所として十分なスペースが確保されています。